

(株)日本キャンパック 岐阜工場

岐阜市・清涼飲料水製造

従業員数 / 男性120名 女性14名 計134名 ※令和5年11月現在

**エクセレント
POINT**

- ①新入社員にも初日から年次有給休暇を付与
- ②男性社員の育児休業取得を促す環境を整備し、取得率が向上
- ③社員の健康に配慮した支援が充実

製造業

社員の休暇取得と健康管理に注力

日本キャンパック岐阜工場では、失効した年次有給休暇を90日まで積み立てられ、病気などで1週間以上の休みを必要とする場合に、積立年休として利用できる。また、新入社員にも入社初日から11日の年次有給休暇が付与され、新しい環境での体調管理に配慮している。

男性社員の育児休業取得にも力を入れており、2017年から2週間以内の育児取得者に対して、5日まで給与を支給する制度に改定。20年からは、全社員を対象に男

性の育児に関する研修をしており、休憩室に育児関連本や父子手帳などを置くことで、育休への理解を深めている。その結果、徐々に育休を取得する男性社員が増えていき、育休を取得した資料課の赤石貴則さんは「初めての育児を夫婦で一緒にすることができた」と話す。

飲料受託製造の特性上、工場内への私物持込みを厳しく制限しているが、夏場の工場は高温となるため、熱中症対策として、社内持ち運び用の水筒とスポーツドリンクや水を用意し、水分補給に支障がないようにしているほか、塩分補給タブレットや電動ファン付きベストを支給。さらに、社員への思いの思いも込めて11年から夏場の食堂で1日に1個アイスを無料で提供して

いる。休憩中に社員同士の会話が弾むようになり、当初は7〜8月のみだったが、社員の要望で提供期間

を6〜9月に延長した。
冬場は作業服の上から着る防寒着や、事務作業で使える電気ブランケットを提供。社員が気持ちよく仕事ができる環境を整う。メンタルケアにも配慮し、専門医による月1回の健康相談日を設けて、心身ともに健康で働けるように手厚く支援している。



育休を取得して「夫婦で育児ができた」と話す資料課の赤石貴則さん。



休憩室に育児関連本などを置き育休への理解を促す。